

広報あじす



阿知須町民憲章

平成3年

No.472

4/5

山口県吉敷郡阿知須町
発行 阿知須町役場
電話 65-4111番(代)754-12

広報あじす 毎月5日 発行
お知らせ版 每月20日 発行

- 一、勤労を尊び、
健康で明るいくらしを
築きます。
- 二、スポーツに親しみ、
健やかで精神で奉仕の精神で励みます。
- 三、生涯を通して学び、
うるおいのある生活を
めざします。
- 四、きまりを守り、
温かい心のふれあいを
広げます。
- 五、伝統と自然を大切にし、
住みよいまちを
つくります。



▲管理棟正面

▼工夫をこらしたデザイン（一階）



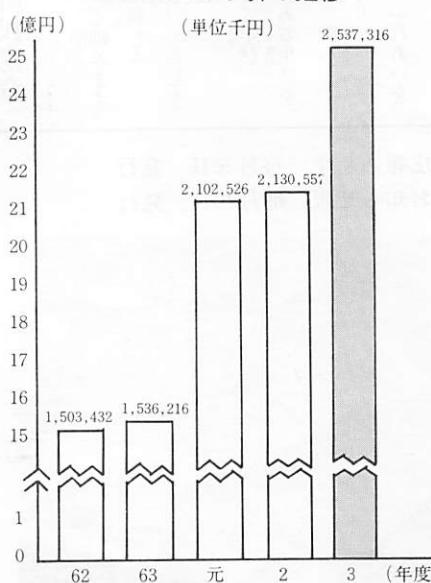
▲職員室



阿知須中 管理棟完成

昨年七月に着工した阿知須中学校の管理棟が三月下旬に完成、新学期から使用できます。鉄筋コンクリート造り一階建てで、延べ面積八百四十三平方メートル。総工費一億九千万円。玄関は角と直線を生かしたデザインで、これまでのモルタル造りスレートぶき二階建てを一新しました。中は、校長室、職員室、事務室、教育相談室などを配し、町制五十周年の大きな建設事業となりました。

一般会計当初予算の推移



平成3年度予算

歳入歳出

25億3,731万6千円

前年比 19.1%の伸び

人材育成や産業振興に
かかる費用に百万円。産業
による講演会、国際交流、各
種学習会に利用する液晶ビジ
ョンの購入費に百万円。

総務費
生涯学習都市「阿知須町生涯学習審議会条例」を定め、生涯学習推進体制づくりをめざします。

また、基本構想の目標の一つである、生きがいの広がる「生涯学習都市」推進のため「阿知須町生涯学習審議会条例」を定め、生涯学習推進体制づくりをめざします。

平成3年度一般会計は歳入歳出とも、二十五億三千七百三十一万六千円で、前年度に比べて四億六百七十五万九千円（一九・一%）の伸びです。その中で、「まちづくり人づくり事業」が二年目に入り、さらに効率的活用を図ります。

人材育成や産業振興にかかる費用に百万円。産業による講演会、国際交流、各種学習会に利用する液晶ビジョンの購入費に百万円。
土木費
駅構内の下に地下道

二年目の「まちづくり人づくり事業」では、人材育成に九十九十六万五千円を計上。婦人対象の研修会や町出身者による講演会、国際交流、各種学習会に利用する液晶ビジョンの購入費に百万円。

老人福祉関係は老人短期保護（ショートステイ）事業に六百七十四万四千円、高齢者生活相談事業百三十二万七千円、ディサービス事業一千八万七千円。介護員（ホームヘルパー）派遣一人分で七百三十一万二千円。また、一人暮らし老人の緊急通報装置一千三百台、福祉電話三台、自動消火器二十三台、自動警報器九個の設置、寝たきり老人向けにマットレス三個、重度身体障害者には新たに日常生活用具を支給するなど在宅福祉の

老人福祉関係は老人短期保護（ショートステイ）事業に六百七十四万四千円、高齢者生活相談事業百三十二万七千円、ディサービス事業一千八万七千円。介護員（ホームヘルパー）派遣三人分で七百三十一万二千円。また、一人暮らし老人の緊急通報装置一千三百台、福祉電話三台、自動消火器二十三台、自動警報器九個の設置、寝たきり老人向けにマットレス三個、重度身体障害者には新たに日常生活用具を支給するなど在宅福祉の

九月で既存部と合わせると延長二・六倍、幅一五・八倍になります。工事費は五千五百五十二万円を計上。国道まで三か年計画で整備します。弓野から西岐波片倉に通じる道路改良事業は五年計画のうち三年目に入り五千三百万円。コミュニティマートの交通対策としての浜表橋拡幅工事は、延長二・六倍、幅六十五万四千円を積み立てて、下水道事業特別会計には八百

歳入予算 2,537,316千円の内訳

(単位千円、カッコ内は%)

自主財源 1,151,724 (45.4)		
町税	繰入金	その他
744,191(29.3)	309,996(12.2)	
諸 収 入 32,717 (1.3)		
財 産 収 入 28,385 (1.1)		
分担金及び負担金 25,162 (1.0)		
使用料及び手数料 11,271 (0.5)		
繰 越 金 1 (0.0)		
寄 付 金 1 (0.0)		

依存財源 1,385,592 (54.6)

地方交付税	県支出金	町債	国庫支出金	その他
625,000(24.6)				
	204,710 (8.1)			
		188,700(7.4)		
			168,782(6.7)	
ゴルフ場利用税交付金 94,000 (3.7)				
地 方 譲 与 税 58,300 (2.3)				
自動車取得税交付金 31,000 (1.2)				
利 子 割 交 付 金 14,000 (0.6)				
交通安全対策特別交付金 1,100 (0.0)				

宇部・阿知須公共下水道組合は六月に設立の予定です。
阿小校舎改築設計の基本設計に百五十万円、

井関小学校グラウンド拡張設計と家屋移転補償関係費二百万元を計上。また、町内の小学校では平成四年度から二か年かけてコンピューターを使う授業をはじめますが、ことしはその準備研修のため三校に情報機器を一台ずつ配備します。

充実に努めます。
敬老会の出席者にはことしも弁当を用意し、欠席者には記念品を贈ります。

特に、町が八十歳以上の老人に毎年贈る「町敬老年金」は一千円増額して八千円に。

心身障害者への「まごころタクシー券」は年間三十枚になりました。この券があればタクシーの基本料金は町が負担することになりますが、従来二十四回だけ利用できたのが三十四回にふえました。

母子家庭の就学・就職支度金も一人当たり五千円ふえて一万五千円となりました。

民間の立場で福祉事業を進めの町社会福祉協議会には九百五万七千円を。また、国民健康保険料の引き上げをしない代りに一般会計から国民健康保険事業特別会計へ五千万円を繰り出します。

衛生費

本年度も納骨塔改修

制度として、三人目の赤ちゃんが生まれたときは二万円、四人目から三万円を差し上げていましたが、これも一万円ずつふやし、三万円、四万円となりました。

衛生費でめだつものは、し尿・ごみ収集など清掃費に四千四百十五万五千円、合同納骨塔の改修費千八百六十八万九千円。乳幼児健康診査など二百四十九万三千円。

農林水産業費

ライスセンター建設補助

ライスセンター（農産物の

集・出荷・加工施設）建設補助として一億三千五百四万六千円（県補助九千八百七十六万一千円、町補助三千六百二十八万五千円）を計上。農業規事業として、野菜の価格安定に三十万円。

県営は場整備事業には六千四百九十万円を町が負担、毎年大雨の被害がでる北地区第三換地工区（開作、塩田、小嶋）にはほ場整備とあわせて水田農業確立排水対策特別事業を進めます。それには三百七十五万円。土地改良区への運営費補助四百四十万円。ほ場整備の実施状況は現在、計画面積の約二五%です。また、

牧場改修工事や万年下池測量設計委託などに二千二百九十万七千円。松くい虫駆除では立木伐倒に努めるため二百四十一万六千円を計上しています。

水産関係では漁業振興に六百五十万円。山口湾のミオを堀る県営大規模漁場保全事業に七百五十万円、広域増殖場造成事業に百十四万円を負担。“育てる漁業”推進のためのアサリ貝・カレイ種苗放流事業や吉佐地域栽培漁業事業代理事業などに百九十七万円。漁港整備は四年目に入り、七千四百七十八万七千円で物揚場などを整備。干拓地堤防の護岸工事に九千万円をみています。



「西祝区」が誕生

大世帯の南祝区を分けて

四月から南祝区の一部が

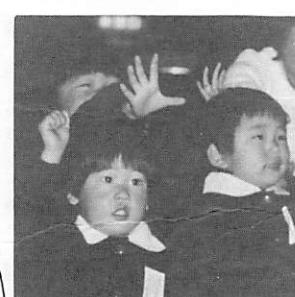
「西祝区」として独立し、町

内の行政区は四十四区になりました。南祝地区は農地が広がっていますが、住宅が年ごとにふえ、世帯数が町内一の行政区にふくれ上りました。

このため、地区内で一年余かけて検討した結果、二つに分けることになり、町に届け出て三月定例町議会で区設置条例の改正を可決し、正式決定しました。

西祝地区は南祝区のうちJR宇部線の西側と県道阿知須東岐波線より西の南祝踏切り付近、いずれも終戦後、道路が整備されてから建った家ばかりです。

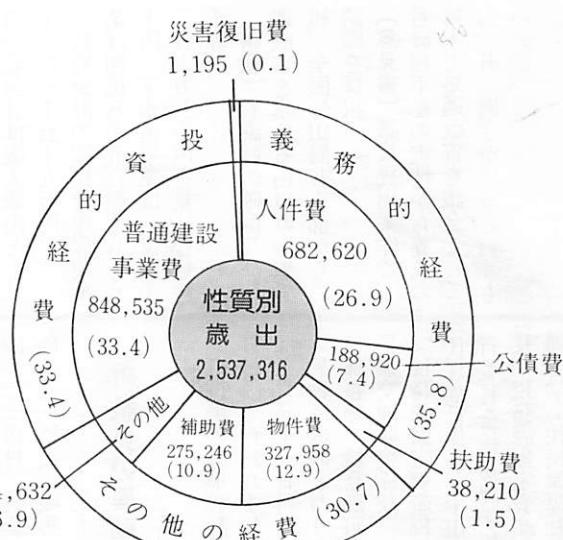
行政区の数で、条例上は青煙、焼野は一つの区として扱っています。



特別会計の予算 (歳入・歳出、単位千円)	
国民健康保険事業	524,980
老人保健事業	697,095
交通灾害共済事業	4,069
同和地区住宅資金貸付事業	915
同和福祉援護資金貸付事業	286
下水道事業	8,656

水道事業の予算 (単位千円)

収益的収入及び支出	
収入	176,864
支出	176,864
資本的収入及び支出	
収入	56,000
支出	69,530



郷土を花で飾ろう

「花いっぱい」団体を募集



町と町教育委員会は「美しい郷土は花づくりから」と、本年度も花いっぱい運動を進めるため花壇コンクールの参加団体を募集しています。

コンクールは①グランプリ（子ども会、老人クラブ、婦人会、壮年会など）、②職域（事業所、学校など）の二つの部門に分け、春と秋の二回、現地で審査を行います。

審査基準は、面積、人数、経費など。また、花壇については①設計（構造に工夫がこらして植栽されているか）、②手入れ（水の与え具合、除草、施肥、消

毒が効果的に行われているか）、③成績（団体が花壇を造成するこにより地域に花づくりの気運が盛り上がったか、などを総合的に審査し、優良団体を表彰します）。

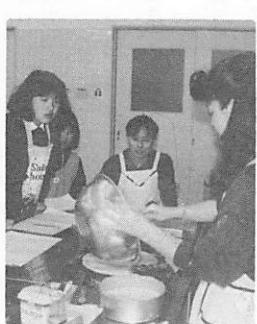
申し込みは四月二十五日までに町教委社会教育課（町公民館

婦人会による「あじすの歌」の踊りがあります。

みんなで参加を!!

青年教室で菓子づくりを勉強

講師は辻岡伸子さん（縄南）で、この日はヨーロピアン・トルテの中にイチゴを入れたケー



青年教室（町公民館主催）は三月二十四日、町公民館で調理

実習として「果物を使ったお菓子づくり」をしました。

平成二年度の学級をめぐく

るにふさわしい、思い出に残るハイキングとなりました。

本年度も学級を開講しますので、ふるつてご参加ください。

ハイキング

婦人学級

婦人学級（町公民館主催）の閉講式は三月二十六日でしたが、この日は小野市の大山にハイキングしました。

くもり空で時おり小雨がぱらつくあいにくの天候でしたが、竜王山登山口から歩き耳観音、子持ち御前を巡り、竜王山山頂で昼食をとりました。そして、サンパークで自由時間をお過ごしました。

県立博物館（山口市春日町）では「絵馬の世界」と題しての展覧会を開きます。

期間は四月二十五日（木）か

「絵馬の世界」展

県立博物館で

スポーツの成績

▽教育長杯ソフトボール大会
(3/24、町教委主催)
五百円。小中学生三百円。

○レクリエーション講習会
四月三日、十日、十七日、二十四日（水）午後七時から町公民館

○高齢者教室開講式
四月二十三日（火）午後二時

半から町公民館

内へ。申込書は用意しています。

第34回町民運動会

日時 4月21日（日） 午前8時30分

場所 阿中グランド

婦人会による「あじすの歌」の踊りがあります。

みんなで参加を!!

新年度の役員

地区公民館長
(敬称略)

地区公民館長

▽小古郷一山田正雄▽鴨生原

田和歳▽縄南一上野郁雄▽縄北

▽繩田保▽中村一浜田恒雄▽西

条一石川俊昭▽寺河内一松智

祐▽西条一中村昭三▽浜一福田

一砂郷一平岩真治▽飛石一砂

村猛夫▽沖の原一清水克巳▽岩

英一▽砂一一中野功▽砂一一中

岡一大下義明▽浜表一高重等▽

赤迫一林幸年▽井関一水本昇▽

岩西一田辺正一▽岩前一下河敏

幸▽岩西前一西竹四郎▽岩辻一

野口一坂田義通▽枕川一田井中

上野豊治▽岩上一栗谷強志▽旦

巖▽河内一片山昭治▽源河一国

重正之▽引野一田中作藏▽向井

関一仙在一大田義治

社会体育推進員（代表者のみ）

▽小東一繩田貢▽小西一工藤

田中裕之▽赤迫一木村克己▽井

沢圭以▽岡一辻野澄夫▽浜表一

田中裕之▽赤迫一木村克己▽井

関一感富士允▽野口一佐藤明人

▽杖川一山信正典▽河内一中島

哲氏▽源河一高下幸男▽向井閑

一大田三郎▽引野一古谷栄識▽

仙在一石本昭▽青畑一小林芳男

一高下幸男▽向井閑

ら五月二十六日（日）まで。ただ

し、五月七日（火）、十三日（月）

二十日（月）は休館。

五月十八日（土）には午前十時三十分から歴史講座がありま

す。

観覧料は大人七百二十円、高校・大学生五百円、小中学生三百円。

○レクリエーション講習会
中繁博さん（中村）から図書を。

☆図書室へのご芳志☆

を。

ふれあい広場

「ふれあい広場」はみんなのページです。
町政への提言や身近な話題、絵画、写真など町企
画課（有綱二一四四）へお寄せください。

短歌

町内で四十四番目の行政区となつた「西祝区」。大世帯「南祝区」から分割してのスタートだが、その初代の坂岡区長を訪ねると

西祝区誕生のキッカケは、「昨年正月頃から話しが持ち上がりました。南祝区が広すぎる」とこと、また、将来このあたりはまだ発展するだろうからあまり家が多くならない時にといたことでした。それと、町制五十周年と鴨生原（北祝、南祝）

十周年の記念の年というのもあります

うことです

初代区長としての感想は

私が適任とは思いませんが、

行政区域変更の委員をしていたこ

と、それにこの地区には若い人

がいるのです

西祝区の中の西祝区名は「南祝区」。西祝区側に位置するとい

度は落ち着けるところ、魚がおいしく、自然の豊かなところを

と思いまして家を建てました。気候温暖で人情が豊かなところ

です。ここでよかつたと感じています。だからもっと若い人にも住んでもらいたいと思いま



町内で44番目の区

西祝区の初代区長

坂岡克巳さん(モミ)



は私がすることとこの区の発展のお役にたてればと思っていました

（社会福祉協議会へ）

◇香典返し▽田村健さん（浜

（小西）は母アサノさんの▽川

崎千鶴子さん（築地）は夫茂夫

さん▽渡辺国敏さん（南祝）は

母タケさんの▽松谷隆さん（砂

二）は妻美弥子さんの▽田中幸

子さん（南祝）は夫恭郎さんの▽潮中精一さん（南祝）は母タ

ミさんの▽新谷明一さん（西条）

は妻シヅエさんの▽篠志▽田辺善子さん（岩上）

は阿小四年一組手話講師謝礼を

▽江口洋子さん（中村）は叔母

のお札として▽布引敏子さん（砂三）は転出に際して

いま、阿知須はコミュニティ・

マート（地域社会の商店街）をは

じめ、各種事業の展開を控え各

方面から注目を集めています。

▽阿知須町の動きに対しても

全国各地から視察希望が舞い込

んでいます。余りの多さに本來

の職務に支障があるので断ることも再々ですが、それでも、こ

とに入って町へ十二、商工会

へ二十団体が研修視察に来ています。

▽今後十年間の本町の進む方

向づけのために「第一次基本構

想」をまとめました。「ゆとりの

中に活力と創造性を育む交流の

まち「阿知須」を基本理念とし

①自然と人間の調和する「田園

都市」②生きがいのひろがる「生

涯学習都市」③活力あふれる「交

流都市」④居住文化を創造する

「住宅都市」をめざします。

▽いまは全国の市町村が知恵

と行動力を競い合う時代です。

本町も地域特性をさらに生かし

てのまちづくりを進めます。し

かしそれには、町民の英知とエ

ネルギーを結集することが大事

です。力強く進もうではありま

せんか。

縫い上げしカーテンに細金をつけている戦下に輸出が減ったと聞きつつ、中本 幸枝

縫い上げしカーテンに細金をつけている戦下に輸出が減ったと聞きつつ、中本 幸枝

縫い上げしカーテンに細金をつけている戦下に輸出が減ったと聞きつつ、中本 幸枝

縫い上げしカーテンに細金をつけている戦下に輸出が減ったと聞きつつ、中本 幸枝

縫い上げしカーテンに細金をつけている戦下に輸出が減ったと聞きつつ、中本 幸枝

ひろのりくん
ハイ



「1歳になりました」
村田 大典くん
(小東)
(平成2年3月8日生まれ)

寛・
康子さん長男
村田

老人などの世話を

ホームヘルパー募集

町社会福祉協議会はねたき

りのお年寄りや身体障害者など
の世話をするホームヘルパー
一人を募集しています。

資格は三十五歳から四十歳
前後の女性で、看護の経験が
ある人か介護福祉士の受験に
意欲のある人。申し込みは履
歴書をもつて四月十二日まで
に町社会福祉協議会(☎65)四
七〇〇)へ。

身分は福祉協議会に属し、
月給制で、厚生年金に加入。
おしらせ

高齢者向けや優良木造 住宅に県が利子補給

県では人口定住や地域経済
の活性化、高齢化対策などの
一つとして新築住宅の建設、
購入者に利子の補給をしてい
ます。どうぞご利用ください。
▽対象住宅
①高齢者等配慮
住宅利子補給制度(公庫の高
齢者同居割増などを利用し、
た場合打ち切り

高齢者用に設備や工事がされ
ている住宅 ②優良木造住宅
(☎65)八三九二二一内線
利用し、木材を使った柱・土
台の寸法が十二センチ角以上など
の基準を満たすもの
▽利子補給期間 当初五年間
年利〇・五%相当 一年中、た
だし、年間の予定戸数に達し

鯉のぼりが電線に
当らないように

△問い合わせ先 県庁住宅課
(☎65)八三九二二一内線
三四七四

人の動き		メモ	30	29	28	27	26	25	24	23	22	21	20	19	18	17	16	15	14	13	12	11	9
住民登録 (平成3年3月31日現在)		21日																					
人口…8,324人 (男…3,857人) (女…4,467人)		納税																					
世帯…2,477		軽自動車税																					
平成2年国勢調査 (人口…8,385人) (世帯…2,419)																							
3月の動き																							
出生…4人 死亡…7人 転入…56人 転出…79人																							

込みのこと。
△診療場所 山口県歯科医師
会口腔保健センター
△持参する物 保険証、児受
診券
△日程、その他についての問
い合わせは同センターへ。

平成二年の最優秀作品は
「消費者が情報生かす 新
時代」でした。
秋吉台で親子わらび狩り
親子で秋吉台の新緑に触れる
時代」でした。
親と子のわらび狩り」の参
加者を募集しています。

町民力レンダー 4月	(役)																						

(公…
公…
体育セ
ンター)